

無ければ作っちゃえば  
いいじゃない

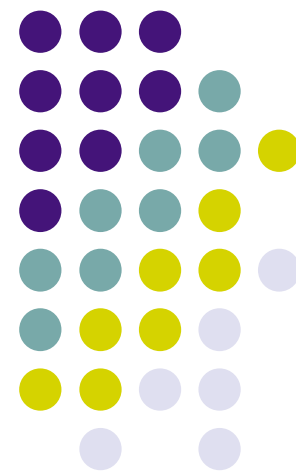
---

## Module.alertを JavaEE用に作成(序)

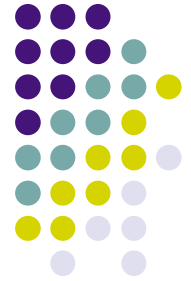
2009/07/28

第5回 Open intra-mart LT

岡崎淳



# 自己紹介



- 名前：岡崎淳(開発の新人)
- 今回の発表の見所  
他の発表者との技術力の圧倒的な差!!  
(もちろん私のほうが低い  
です)

# Module.alertの機能とは？

## スクリプト開発のプログラムにて



HOME MENU ON/OFF ? HELP  
jun LOG OUT

新規登録 戻る

スタッフID(必須)	003
スタッフ名(漢字)	例
スタッフ名(カナ)	レイ
スタッフ名(英字)	example

登録 クリア

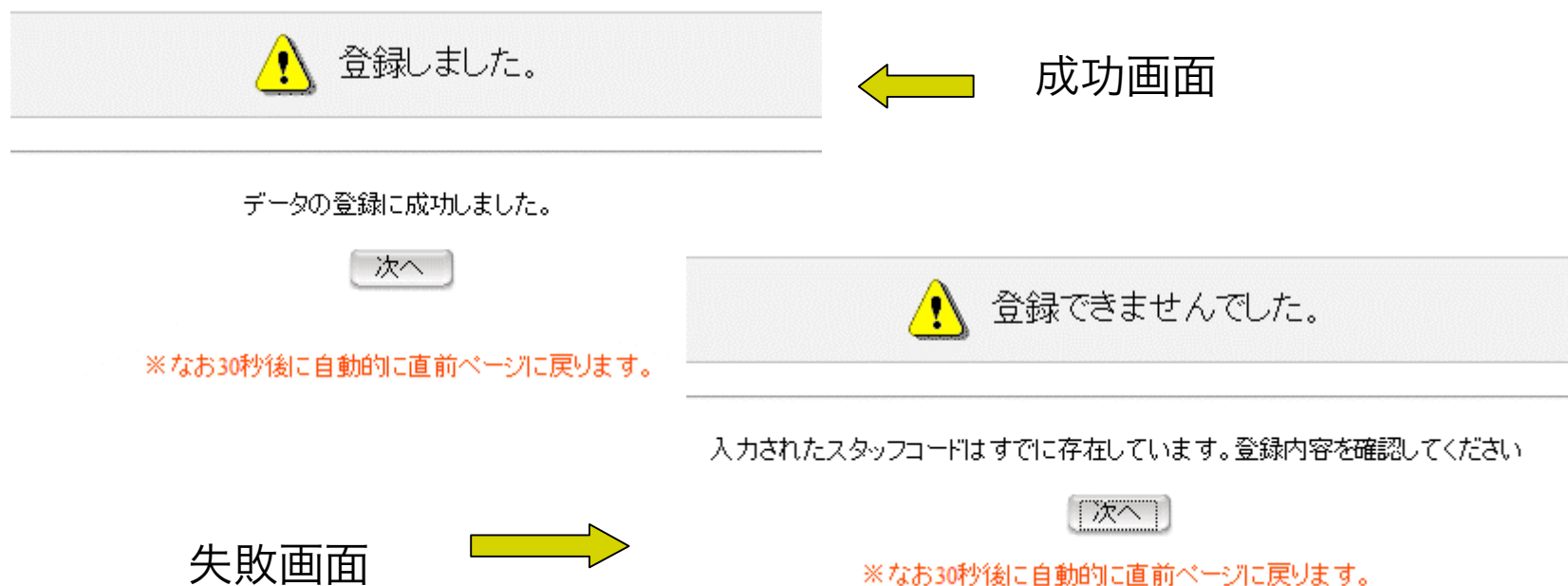
例えば登録したい情報を入力して「登録」を押すと

ページが表示されました インターネット | 保護モード: 有効 100%



# Module.alertの機能とは？

↓のような結果画面が



というスクリプト開発に装備されている  
API



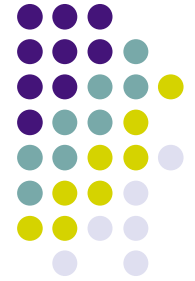
しかも，開発者として結果に対応した  
一つ一つのhtmlを作る必要が無い!!



これ,JavaEEでも使えたら  
すごく便利じゃないですか?

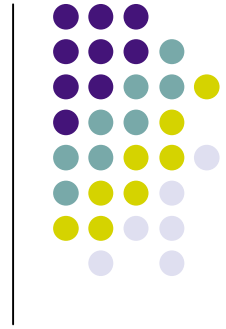


この機能,JavaEEでもあるんですか?



「まだないね」





!?



## しかも，結果の画面のコレ



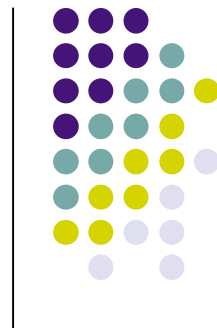
データの登録に成功しました。

次へ

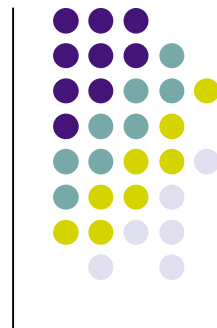
※なお30秒後に自動的に直前ページに戻ります。



成功しても失敗しても  
アイコン変わらないんだよね



( ° Д ° )



( ° Д ° )

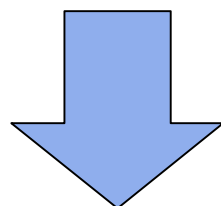


ということで作っちゃいました



## 今回やったこと

この結果画面と同じUIになるJava,及びJSPを実装して, `Module.alert.link`と同等の操作が可能な, 所謂テンプレートの作成。

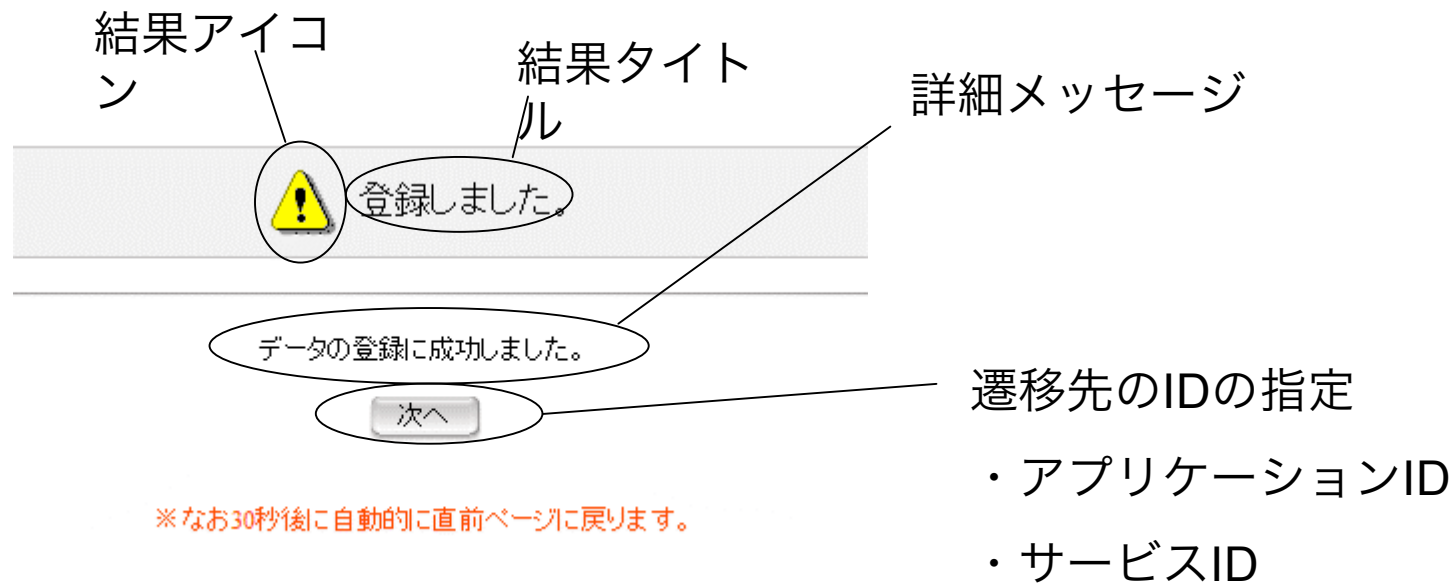


これをJavaEE上で動かす!!

# 実装のための要件定義



登録, 削除等のリクエストに対して, 画面遷移クラスから以下の画面へ遷移する.



- ・リクエストに対して, 結果タイトル, 詳細メッセージを柔軟に変更できるようなクラス
- ・アイコンの区別化(結果に対応したアイコンを表示する)

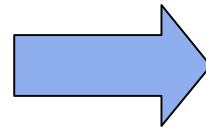


## アイコンの変更

Module.alertでは1つだったアイコンを3つに分け，結果に対応



従来のアイコン



成功画面



アプリケーションエ  
ラー



システムエ  
ラー

# 中身



- ・ 画面表示用HelperBeanクラス
- ・ HelperBean作成補助のためのUtliクラス
- ・ JSPのテンプレート(仮)
- ・ メッセージ格納用プロパティファイル

# 使い方

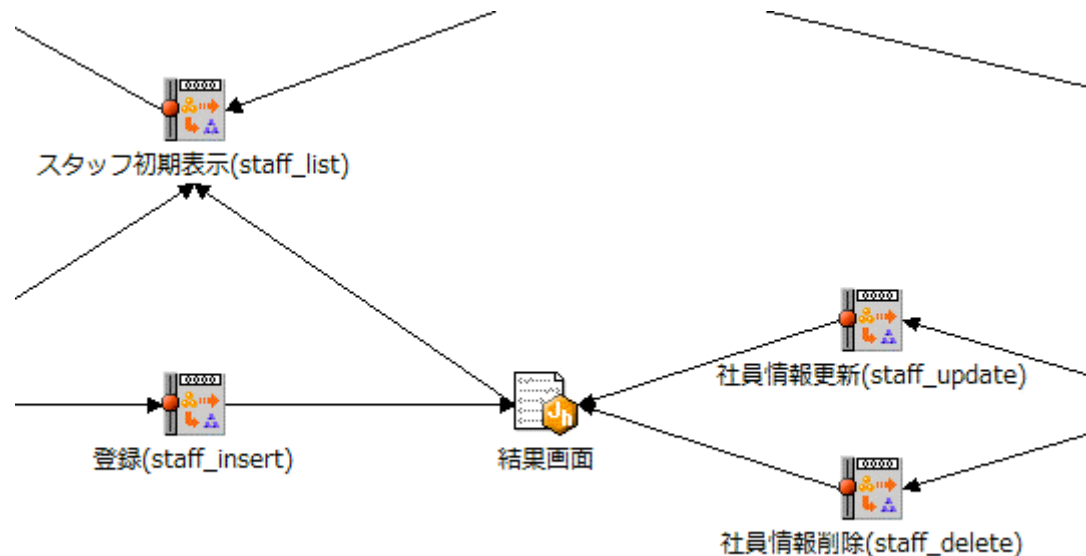


## 1. JavaEEフレームワークのTransitionクラスで...

```
//リザルト画面で表示されるオブジェクトを格納  
getRequest().setAttribute(ResultHelperBean.ATTRIBUTE_NAME, FrameworkProducerSampleUtil.createResultHelperBean(MessageType.info, "S002"));
```

結果アイコン キー

## 2. imJavaEEフレームワークでこのように設定



# どのタイミングで使えば...

結果画面を表示させたいところで使ってください!!



ResultHelperBean.java

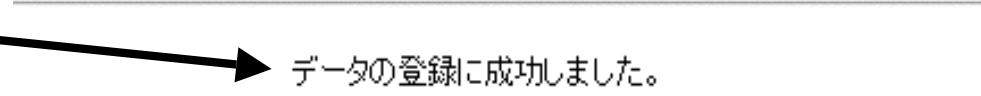
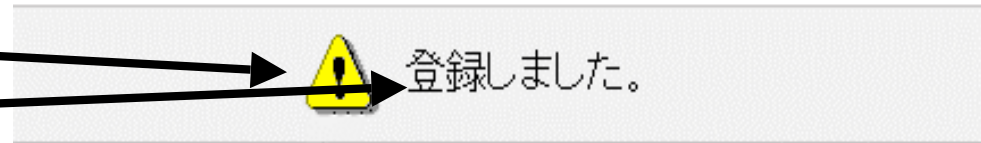
```
private MessageType messageType; ☐
```

```
private String titleMessage; ☐
```

```
private String detailMessage; ☐
```

```
private String applicationId; ☐
```

```
private String serviceId; ☐
```



※なお30秒後に自動的に直前ページに戻ります。

# これを使う利点



## 1. 実装部分が少ない


- ・ 現在使用する際に必要な実装
  - Transitionクラスで結果用のHelperBean作成関数の呼び出し
  - 遷移したいアプリケーションID, サービスIDの設定
  - (必要に応じて)プロパティファイルのメッセージ取り出しキーの設定

## 2. スクリプト開発のModule.alert.linkよりも柔軟.

- ・ 結果に合わせたアイコンが表示される
- ・ 結果画面として統一されたフォーマット(結果に合わせたJSP作成不要)
- ・ プロパティファイルでタイトルとメッセージを自由にカスタマイズ

# これを使うと...

## 成功画面

 登録しました。

データの登録に成功しました。

次へ

## アプリケーションエラー



登録できません。

※なお30秒後に自動的に一覧

入力されたスタッフコードはすでに存在しています。登録内容を確認してください。

次へ

## システムエラー



システム処理エラーが発生しました。

※なお30秒後に自動的に

次へ

※なお30秒後に自動的に一覧ページに戻ります。



## 今後



- ほかのModule.alertの機能も作成
  - rollback
  - reload
  - write
- ソース改良(まだ人に見せられるレベルでは...)
  - もっと柔軟な対応を(表示したいアプリケーション, サービスにあわせて)
- 最終目標はJavaEEフレームワークのAPIに!!
  - 開発者に用意してもらおうもの
    - . . . 結果キー(エラー含), プロパティファイル



ご清聴ありがとうございました。